

事務事業名		文化財資産化事業			会計	一般会計				
課等名		生涯学習・スポーツ課	係等名	文化財保護第2係	事業種別	政策	開始		終了	
基本計画上の位置づけ	政策	6	地域の自然・歴史・文化を活かし続けるまちづくり							
	施策	61	地域資源の発見・資産化							
目的	対象(誰・何を)	地域資源(地域にある自然・文化・歴史)			対象指標	指標名及び単位			24年度数値	
	意図(どういう状態にするか)	指定申請された文化財が指定文化財に値するかを調査・審議し、妥当と判断したものを文化財指定する				存在が確認された地域資源(累計:件)			3035	
	向上させたい上位施策の成果指標	①活用できる状態の整った地域資産の数(累計)				文化財指定候補数(累計:件)			50	
目標	種別	指標名及び単位			24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)	
	成果指標	国・県・市指定文化財数(累計:件)			149	149	150	155		
	成果指標	調査・審議をした文化財の数(単年度:件)			10	7	10	10		
	定性目標									
事業概要	<ul style="list-style-type: none"> 調査・研究がされていない地域資源について価値を見出し、個人や団体の研究情報を集約する。 指定候補物件及び類例について調査を行い、飯田市文化財として文化財審議委員会に指定諮問する。 文化財審議委員会で指定の答申を受けたものについて、教育委員会で審議し、指定物件について公表する。 									
	事業内容					名称			活動指標	
24年度事業内容	1 未指定文化財の調査・研究を実施し、個人・団体からの情報提供を受け活用可能なデータとして登録				1 データベースの登録件数			1 10件		
	2 文化財審議委員会の開催				2 開催回数			2 3回		
	3 指定申請物件の調査および文化財指定				3 調査した文化財数			3 7件		
	4 新たに指定した文化財の公表				4 公表された新指定文化財			4 3件		
	5 指定解除された文化財の公表				5 指定解除された文化財数			5 1件		
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足				
事業費計(千円)①		197	252	197	247					
国庫支出金										
県支出金										
起債										
その他										
一般財源		197	252	197	247					
人件費計(千円)②		1,788		1,716						
正規職員所要時間		500		480						
臨時職員所要時間										
総事業費①+②		1,985	252	1,913	247					
事業内容・目標達成状況の振り返り	旧飯田測候所庁舎が国登録有形文化財となり、南本城城跡が県史跡に指定された。溝口の塚古墳出土品、宮垣外遺跡土坑64出土品、座光寺の石川除(堤防・中水門・水見台)の3件の市文化財指定を行った。また、恒川遺跡群及び恒川清水の国史跡指定に向けての取り組みを開始した。									
改革改善の考え方	①問題点	高速交通網時代をひかえた開発の進行を見据え、緊急に保護すべき文化財・天然記念物を明らかにし、計画的に指定を行っていく必要がある。								
	②改革提案	教育委員会全体で文化財指定についての調査研究計画を組み立て、その事業計画に沿った指定への取り組みを行っていく。								